

第 1 号様式（第 4 条関係）

新製品等の生産又は提供による新事業分野開拓者認定申請書

令和 7 年●月●●日

相模原市長 あて

所 在 地 **相模原市中央区中央 2－11－15**

申請者 名 称 **株式会社 相模原工業**

代表者氏名 **代表取締役 相模 太郎**

役職名を入れてください。

※氏名を本人が自署する場合には、押印は不要です。

相模原市トライアル発注認定制度実施要綱第 4 条に基づき、別紙計画について認定を受けたいので、申請します。

1 新製品等の名称	○○○○
2 申請区分	(1) 新製品（物品） (2) 新役務（サービス） ※該当するいずれかの項目を○で囲んでください。
3 添付書類	(1) 申請日から起算して 3 月以内に発行された、登記事項証明書（個人にあつては、住民票記載事項証明書及び個人事業の開業・廃業等届出書の写し） (2) 直近の市民税の領収書又は納税証明書（1 期目の申告納期限が未到来の場合は、設立・開設に係る届出書の写し） (3) 直近 2 営業期間の貸借対照表及び損益計算書（個人にあつては、確定申告書の写し。これらの書類がない場合にあっては直近 1 年間の事業内容等を記載した書類） (4) 暴力団員等に該当しないことの誓約書（第 3 号様式）及び役員等氏名一覧表（第 4 号様式） (5) その他新製品等の詳細がわかる資料
4 特記事項	1 私は、本件申請に関し、上記添付書類のほか、必要に応じて資料を提供します。 2 私は、本件申請に関し、市税に関する課税及び納税状況について、必要に応じて相模原市長が調査することを承諾します。

新たな事業分野の開拓の実施に関する計画

1. 認定を受けようとする者の概要

フリガナ	カブシキカイシャ サガミハラコウギョウ	
名称	株式会社 相模原工業	
フリガナ	ダイヒョウトリシマリヤク サガミ タロウ	
代表者名	代表取締役 相模 太郎	
所在地	相模原市中央区中央2-11-15	
設立年月日	平成20年 1月 1日	
資本金	10,000 千円	
従業員数	常用	5 名
	臨時	10 名
業種	〇〇の製造・販売	
会社等の事業内容	今回の認定製品に関わる内容だけでなく、会社の事業全体について記入してください。	
電話番号	042-707-7154	
FAX番号	042-754-1064	
URL	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/	
E-Mail	△△@□□□.jp	
担当者	部署名	
	役職・氏名	

今後の連絡は、こちらに記入のE-Mailアドレスに行います。必ず連絡のとれるアドレスを記入してください。

2. 新製品等の内容

(1) 概要

名称	○ ○ ○ ○ ○			
新製品等の概要	新製品等の用途・機能・特徴など仕様を具体的に記入してください。 本内容は認定された際の商品説明文として使用することがあります。 申請時に既に販売されており、販売開始から5年以内であることが申請要件です。			
販売・提供開始時期	年 月 日			
販売・提供価格	カタログ作成の際に必要なため、記入してください。			
知的財産権の取得、出願等				
過去3年間の新製品等の売上状況	決算期	年 月 期	年 月 期	年 月 期 (直近)
	売上数量	申請される新製品等の直近3年間の売上数量及び売上高を記入してください。		
	売上高			
国・地方自治体等での受注実績	☐ 無 ☐ 有（発注先： 、時期： 年 月）			
関係協力機関	申請される製品等の開発等に当たり、協力を受けた機関がある場合には、その名称を記入してください。			
公的支援の利用状況	申請される新製品等の開発等に当たり、公的支援を受けた場合に、そのメニューを記入してください。			

実証実験の結果や、取得したライセンスなどがあれば記入してください。

(2) 新製品等の新規性・独自性・他製品等と比較した優位性

新規性	新製品等が持つ技術的な工夫など、申請製品等のみが持つ強みについて、具体的に記入してください。
独自性	新規性を裏付けるような、独自の技術・原理について、具体的に記入してください。 また、ISO の取得など製品等の品質、生産管理において工夫している点や、環境負荷低減について、SDGsなどを踏まえ取り組んでいるものがあれば記入してください。
優位性	既存製品等（自社製品・他社製品）の機能や価格等と比較し、新製品等が特に優れている点について、対照表などを利用し具体的に記入してください。

(3) 新製品等の市場性

想定される顧客	「〇〇を行っている法人」「〇〇を利用する方」など具体的に記入してください。
想定される市場規模	当該新製品等に係わる市場の全体規模を具体的な数値等で記入してください。
新製品等の普及の見込み	(2) の優位性等を踏まえ、想定される市場の中で、どのようなニーズがあり、新製品等が普及すると考えているのかを数値等を用いて、具体的に記入してください。 また、対象とする市場の成長性や将来性等も記入してください。

相模原市の機関において想定される使用方法	相模原市の機関において想定される使用方法（例）を記入してください。
----------------------	--

（４）新製品等の生産・提供方法

生産・提供の 目標等	決算期	年 月 期	年 月 期	年 月 期
	生産数量※1	２（１）で記入いただいた「過去３年間の新製品等の売上状況」の「直近の決算期」以降３年間の生産数量、販売・提供数量及び売上高を記入してください。		
	販売・提供数量			
	売上高			
生産形態	該当する項目に■を付けてください。 ※新製品（物品）の場合 ☐ 自社生産 ☐ 共同生産 ☒ 委託生産 ※新役務（サービス）の提供の場合 ☐ 自社提供 ☐ 一部委託提供 委託先：株式会社●●●●（●●県●●市●●1-2-3） 委託内容：●●の生産を委託。●●を行うにあたり、●●が必要となるため、この●●業務を委託。			
販売・提供方法	代理店を通しての販売			

役務の場合、提供する役務の主たる部分を自ら実施しない事業者は対象外です。

※1 役務の提供の場合、生産数量の欄は原則として記入不要です。

(5) 今後、新製品等の生産又は提供に必要な資金の額及びその調達方法

		年 月 期	年 月 期	年 月 期
資金需要	運転資金の増			
	設備投資			
	広告宣伝費等	申請される新製品等の今後の生産に当たって必要な資金とその調達方法の計画を記入してください。		
	合計			
調達方法	自己資金	申請される新製品等の今後の生産に当たって必要な資金とその調達方法の計画を記入してください。		
	借入金・投資			
	補助金			
	その他			
	合計			